

平成25年行政事業レビューシート

(文部科学省)

<b>事業名</b>	外国人高校生（日本語専攻）の短期招致等		<b>担当部局庁</b>	初等中等教育局		<b>作成責任者</b>		
<b>事業開始・終了(予定)年度</b>	平成8年度～平成25年度		<b>担当課室</b>	国際教育課		国際教育課長 神代 浩		
<b>会計区分</b>	一般会計		<b>政策・施策名</b>	豊かな国際社会の構築に資する国際交流・協力の推進 XⅢ-1 国際交流の推進				
<b>根拠法令 (具体的な 条項も記載)</b>	-		<b>関係する計画、 通知等</b>	教育振興基本計画(平成20年7月1日閣議決定)				
<b>事業の目的 (目指す姿を簡 潔に。3行程度以 内)</b>	外国で日本語を専攻している現地の高校生を6週間程度日本に招聘し、一般家庭へのホームステイ及び日本の高等学校等へ体験入学させ、日本人高校生等とともに語学学習や交流活動、ボランティア活動に参加してもらうことを通じて、文化や伝統、生活習慣の異なる同世代間の交流を深め、相互理解や友好親善を増進する。							
<b>事業概要 (5行程度以内。 別添可)</b>	高校生の留学・交流を扱う民間団体が主催する日本招致プログラム(外国で日本語を専攻している現地の高校生を6週間程度日本に招聘し、一般家庭へのホームステイ及び日本の高等学校への体験入学をもらい、日本人高校生等と共に語学学習や交流活動、ボランティア活動に参加)の参加者115名を対象に、交通費等(航空運賃含む)1人当たり平均27万円を民間団体等を通じて支援する。							
<b>実施方法</b>	<input type="checkbox"/> 直接実施 <input type="checkbox"/> 委託・請負 <input checked="" type="checkbox"/> 補助 <input type="checkbox"/> 負担 <input type="checkbox"/> 交付 <input type="checkbox"/> 貸付 <input type="checkbox"/> その他							
<b>予算額・ 執行額 (単位:百万円)</b>	予算 の状 況	当初予算	22年度	23年度	24年度	25年度	26年度要求	
		補正予算	27.4	25.4	31.2	67.9	0	
		繰越し等	0	0	0	0		
		計	27.4	25.4	31.2	67.9	0	
	執行額	27.4	25.4	31.2				
	執行率(%)	100.0%	100.0%	100.0%				
<b>成果目標及び成 果実績 (アウトカム)</b>	成果指標			単位	22年度	23年度	24年度	目標値 (年度)
	高等学校等における外国人留学生(3ヶ月以上)の受入れ数	成果実績	人	—	1,283	—	向上していること	
		達成度	%	—	70.3% (H20:1,824人)	—		
	高等学校等における外国からの研修旅行生(3ヶ月未満)の受入れ数	成果実績	人	—	3,152	—	向上していること	
達成度		%	—	86.6% (H20:3,641人)	—			
<b>活動指標及び活 動実績 (アウトプット)</b>	活動指標			単位	22年度	23年度	24年度	25年度活動見込
	国の短期招致支援を受けて、日本へ招致した外国人高校生の数	活動実績 (当初見込み)	人	93	92 (92)	115 (115)	— (115)	
<b>単位当たり コスト</b>		270,948 (円/人)		算出根拠	補助額(31,159,000円)/招致人数(115人)			
平成25・26年度 予算内訳	費目	25年度当初予算	26年度要求	主な増減理由				
	国際文化交流促進費補助金	67.9百万円						
	計	67.9百万円						

事業所管部局による点検					
	項目		評価	評価に関する説明	
国費投入の必要性	広く国民のニーズがあるか。国費を投入しなければ事業目的が達成できないのか。		○	<ul style="list-style-type: none"> <li>・外国人高校生(日本語専攻)を短期招致し、日本人高校生等とともに交流活動等を行うことを通じて、グローバル人材の育成に寄与するものであり、ニーズがあり、優先度も高い事業である。</li> <li>・本事業の支援は、民間団体を通じて行われるが、地域による偏りが生じないよう、国が実施すべき事業である。</li> </ul>	
	地方自治体、民間等に委ねることができない事業なのか。		○		
	明確な政策目的(成果目標)の達成手段として位置付けられ、優先度の高い事業となっているか。		○		
事業の効率性	競争性が確保されているなど支出先の選定は妥当か。		○	<ul style="list-style-type: none"> <li>・本事業の実施に当たり、日本招致プログラムとして必要な経費のみとなるよう精査している。なお、補助金の交付決定に当たっては、事業経費の費目・使途の内容を厳正に査定するなど、その必要性について適切にチェックを行っている。</li> </ul>	
	受益者との負担関係は妥当であるか。		○		
	単位当たりコストの水準は妥当か。		○		
	資金の流れの中間段階での支出は合理的なものとなっているか。		—		
	費目・使途が事業目的に即し真に必要なものに限定されているか。		○		
不用率が大きい場合、その理由は妥当か。(理由を右に記載)		—			
事業の有効性	事業実施に当たって他の手段・方法等が考えられる場合、それと比較してより効果的あるいは低コストで実施できているか。		○	<ul style="list-style-type: none"> <li>・本事業に対するニーズは高く、活動実績も高水準を維持している。</li> </ul>	
	活動実績は見込みに見合ったものであるか。		○		
	整備された施設や成果物は十分に活用されているか。		—		
重複排除	類似の事業がある場合、他部局・他府省等と適切な役割分担を行っているか。(役割分担の具体的な内容を各事業の右に記載)		—		
	事業番号	類似事業名	所管府省・部局名		
点検結果	<p>本事業により、外国人高校生との交流活動等を通じて、日本人高校生のグローバル人材としての育成が図られているところである。今後も、限られた予算の範囲内で、いかに多くの外国人高校生との交流活動等が行えるかを検討しながら、実施していく必要がある。</p>				
外部有識者の所見					
外部有識者による点検対象外					
行政事業レビュー推進チームの所見					
<p>英語関連事業の一体的な実施を図るため、本事業は平成25年度限りの経費とする。 (「初等中等教育段階におけるグローバル人材の育成」に整理統合)</p>					
所見を踏まえた改善点/概算要求における反映状況					
—					
備考					
関連する過去のレビューシートの事業番号					
平成22年	0399	平成23年	0134	平成24年	0142

※平成24年度実績を記入。執行実績がない新規事業、新規要求事業については現時点で予定やイメージを記入。

文部科学省  
31.2百万円

アメリカ等で日本語を専攻している高校生を日本に招致し、日本の一般家庭にホームステイしながら日本の高等学校に体験入学し、語学学習、交流活動等を実施する民間団体のプログラムに対して支援を行う。



※ 四捨五入の関係で合計は一致しない

国際文化交流促進費補助金：  
全2機関 31.2百万円

A. 公益財団法人ワイ・エフ・ユー日本国際交流財団  
21.9百万円

招致学生の募集・選考、招致プログラムの実施 等

資金の流れ  
(資金の受け取り先が何を行っているかについて補足する)  
(単位：百万円)

**費目・使途**  
 (「資金の流れ」においてブロックごとに最大の金額が支出されている者について記載する。費目と使途の双方で実情が分かるように記載)

A.公益財団法人ワイ・エフ・ユー日本国際交流財団			E.		
費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
賃金	招致事業業務の補助者	2.6			
諸謝金	招致生徒募集・選考等の協力者謝金等	0.5			
旅費	招致生徒国際航空運賃、日本国内移動費	18.5			
借損料	オリエンテーション会場借料等	0.3			
計		22	計		0
B.			F.		
費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
計		0	計		0
C.			G.		
費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
計		0	計		0
D.			H.		
費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
計		0	計		0

支出先上位10者リスト

A.

	支出先	業務概要	支出額 (百万円)	入札者数	落札率
1	公益財団法人ワイ・エフ・ユー 日本国際交流財団	招致学生の募集・選考、招致プログラムの実施 等	21.9	—	—
2	公益財団法人エイ・エス・エフ 日本国際交流財団	招致学生の募集・選考、招致プログラムの実施 等	9.2	—	—
3					
4					
5					
6					
7					
8					
9					
10					

B.

	支出先	業務概要	支出額 (百万円)	入札者数	落札率
1					
2					
3					
4					
5					
6					
7					
8					
9					
10					